

大阪ガス株式会社（9532）

Daigas グループ中期経営計画 2026

投資家・アナリスト向け説明会 主な Q&A（2024 年 3 月 8 日開催）

Q1：2026 年度の ROE 目標 8%のために、総還元性向を高めるのか？

A1：2026 年度の経常利益水準は 1,600 – 1,700 億円を想定している。ROE8%を達成するためには自己資本を適切にコントロールする必要があり、自己株式の取得はその有効な手段と考えている。このため、総還元性向はこれまでと比較して高い水準になると考えている。

Q2：株主還元方針として、株主資本配当率 DOE を導入した背景と 3%水準の根拠は？

A2：配当額を決定する指標として、単年度利益を基準とする「配当性向」から株主資本を基準とする「株主資本配当率（DOE）」に変更することで、事業環境の変化が激しく短期的な利益変動が大きくなる中においても、配当予見性を高められると考えた。累進配当の方針も含め、株主さまにはより長期的に安心して保有いただけると考えている。

DOE の水準についてだが、「DOE の分母が株主資本」で「ROE の分母が自己資本」という違いはあるものの、「DOE = ROE × 配当性向」の計算式に概ね分解できる。「ROE 目標 8%」と「今までの配当性向 30%」から計算すると DOE は 2.4%程度となるが、これまでの水準よりも株主還元を強化し 3%に決定した。

Q3：経常利益が伸びるポテンシャルはどこか？

A3：国内エネルギーでは、2026 年の姫路発電所の運転開始による電力供給力拡大を見据え、電力販売を拡大していく。但し、新中期経営計画の最終年度前後は、姫路発電所の減価償却が始まるため、電力事業の利益の伸びは限定的になる。加えて、バンカリングなど LNG 卸販売契約の更新・拡大等で利益を伸ばす。また営業部門では、現中期計画の期間は通信事業などが費用先行していたが、今後の増益を見込んでいる。

海外エネルギーはサビンの増益等があるものの、円高や北米電力事業の市況悪化等の影響を見込んでおり利益は横ばいの見通し。

LBS については、都市開発事業、材料事業、IT 事業ともに着実な成長を見込んでいる。

Q4：ROIC のセグメント別目標が開示されたが、現状との段差は？

A4：単年度数値を比較すると個別要因の影響が大きく表れてしまい、必ずしも ROIC 向上策の効果が見えにくい状況だが、現状 23 年度の各セグメントの ROIC 見通しについて口頭で補足させて頂く。

国内エネルギーについてはフリーポート液化基地の停止影響のなかった 21 年度と同水準程度の 3-4%を見込んでおり、これが新中期計画の期間で 4%へ向上する。

海外エネルギーの今年度の ROIC は、22 年度の 8.6%と同程度になる見通しだが、26 年度は円高想定や北米の容量市場の悪化影響等で 7%に低下する。

LBS の今年度の ROIC も、22 年度の 5.6%と同程度になる見通し。各事業の ROIC は新中期計画の期間で向上させるが、比較的低利益率な不動産事業が伸びるため LBS 全体では 5.5%でほぼ横ばいとなる見通しである。

Q5：2030 年度目標の「CO2 排出削減貢献量 1,000 万トン」、「グループ CO2 排出量 500 万トン削減」について、定義は？

A5：「CO2 排出削減貢献量」は、例えば高効率の LNG 火力発電所やガス機器を導入した場合は、従来型の発電所やガス機器を使用し続ける場合と比較して社会全体での CO2 削減効果があるため、これを CO2 排出削減貢献量としてカウントしている。足元の 2023 年度見込みは 483 万トン/年で、2026 年度の 700 万トン/年、2030 年度の 1,000 万トン/年の目標に向けて着実に進捗している。

「グループ CO2 排出量削減目標」は、Daigas グループの国内サプライチェーンにおける GHG プロトコルのスコープ 1、2、3 合計を削減する目標である。当社の最新鋭の LNG 火力発電所の運転開始は、社会全体の CO2 削減には繋がるものの、当社のスコープ 1 の CO2 排出量は増えてしまう。その影響等も織り込んだうえで、2030 年度に 2017 年度比で 500 万トン削減する目標としている。

注意事項：本書に記載される情報は、将来の業績に関する見通し、計画、戦略などが含まれており、これらは現在入手可能な情報から得られた当社グループの判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、日本経済の動向、急激な為替相場・原油価格の変動並びに天候の異変等があります。